

小豆地域自転車ネットワーク計画（案）について提出されたご意見と それに対する県・町の考え方

問い合わせ先

香川県土木部道路課 保全グループ

〒760-8570 高松市番町四丁目1番10号

電話：087-832-3533/FAX：087-806-0219

E-mail：douro@pref.kagawa.lg.jp

土庄町建設課

〒761-4192 小豆郡土庄町淵崎甲1400番地2

電話：0879-62-7006/FAX：0879-62-2400

E-mail：kensui@town.tonosho.lg.jp

小豆島町建設課

〒761-4492 小豆郡小豆島町片城甲44番地95

電話：0879-82-7009/FAX：0879-82-3600

E-mail：olive-kensetsu@town.shodoshima.lg.jp

令和8年7月13日から令和8年8月12日までの1か月間、小豆地域自転車ネットワーク計画（案）について実施したパブリック・コメント（意見公募）では、1個人から1件のご意見が寄せられました。ご意見をいただきありがとうございました。

これらのご意見について、適宜要約・集約して整理し、それらに対する県及び町の考え方とあわせて以下に示します。

なお、賛否の結論だけを示したご意見や案と直接関係のないと考えられるご意見については、公表していません。

〈ご意見の提出者数〉

個人 1件

合計 1件

〈提出されたご意見の数〉

自転車ネットワーク路線の選定に関すること 1件

合 計 1件

ご意見（要約）	ご意見に対する県・町の考え方
自転車ネットワーク路線の選定に関すること	
タイトルに「小豆地域」と銘打ちながら、土庄町豊島地区が一顧だにされず、地図上にも全く表現されていないことについて重大な欠陥と疑われると思考する。 豊島地区の道路事情は、 1. 幅員が狭小である（県道 255 号線でさえセンターラインが殆どなく、とりわけ旧豊島中学校付近や甲生集落東端などほととも整備が完了しているとはいいがたい）。 2. 見通しの悪いカーブが数多く存在する（とりわけ町道家浦唐櫃線と県道 255 号線との合流点や同地点から硯地区を経由して旧豊島中学校に至る部分は非常に見えにくい箇所が多い）。 3. 豊島は交通量全体に占める自転車の比率が高いのではないか（交通量調査など確かな根拠は持ち合わせていないが、利用者であれば容易に想定できる）。 4. 豊島では瀬戸内国際芸術祭を契機として世界中から来島客が数多く訪れる地域となり、来島客のほとんどが、町営バスと「自転車」を利用して豊島を満喫しており、重要な移動兼観覧の手段として地域の新しい活力を支える不可欠な要素となっている。	豊島については、県道 255 号線（県道豊島循環線）が島内の周回道路となっており、交通状況や自転車の利用状況などから、小豆島と併せた自転車ネットワーク路線としては今回は選定していません。 県道豊島循環線における自転車利用者の安全対策などの検討にあたっては、いただいたご意見を参考とさせていただきます。